

の森」をつくりたり記念植樹をする資金として熊本県に贈ろう……ということが中央でまわりました。

心の受入れ態勢は

上坂 そうですね。「健民運動」を大いに盛りあげて、熊本へ来られた人々に、熊本は気持の良いところだ、立派なところだという印象を持って帰ってもらいたいものです。ではここで、健民運動部長の深見さんから、この運動のこれまでの状況や現状を……。

親切だが言葉が荒い熊本人

上坂 まあ健民運動と申ししても非常にながが広いわけですね。中でも一番大切なことはやはり「親切にする」ということでしょう。熊本県の県民性と関連して、この親切運動をどのような形でやってゆかか？という点について、各々の立場から



<田畑さん>

からお話を……まず婦人会の田畑さんに。田畑 熊本県人は言葉が荒いといわれることがないように、やさしい言葉、親切な言葉をつかうようにしたいと思います。それから、人に接する態度ですね。私先日子供を連れて水前寺公園に遊びに行った時の事ですが、おまんじゅうを買ったお店の方の態度が実に無愛想なんです。お金を愛けとり、品物を包んで私に渡してくれるまで、ニコリともされな

深見 健民運動と申しますのは、「物」の受け入れ態勢に対して、いわば「心」の受け入れ態勢をとるのえる、ということになりましようか。例えば家庭にお客様を迎えるのと同じですね。何はなくとも気持よくすごしていただくように、色々心をつくっていただくと同じです。只今の運動は各開催地を中心に大変活発になってきました。県のフィルム・ライブラリーへのフィルム借用申込みをみてみますと、国体の健民運動に関係あるようなものの申込みがぐんと増えてきました。これもこの運動に熱が入り出したあらわれだろうと喜んでいきます。

上坂 なにしろ熊本県人は親切心はあるんですが、表にあらわし方が下手なんです。ま、そういう面からひとつ旅館連盟の国米さん、旅館としての立場から親切運動はどうなんですか。

経営者の頭の切換え

国米 私達としては「安心して泊れる旅館」ということをモットーにして、努力しています。これは結局、盗難にあわな



を注ぎ、同時に各旅館から従業員指導者となるような人を二人づつ、位集めまして、講習会を開いています。特に最近はお光ブームというわけで、とかくブームの上にあぐらをかいた経営者になって、サービスもおざなりになりがちです。ここをもう一度反省して、熊本の旅館は良かったと、選手の皆さんからいつていただけるようなものに仕上げたいと思っています。

正札販売こそサービス

大肩 さつきもお話があつたように、熊本人は親切の気持があつても表現がまずい。そのために誤解も招いているというのが熊本の商業の実態であると思えます。だから、近代人の感覚にマッチするような親切の表し方やサービスのやり方の訓練をしなければならぬことはいうまでもありませんが、これも一朝一夕にはできない。そこで思いますが、熊本には熊本の良さがあつて、これを色濃く出してゆく。ちよつと美人が自分の美しさを更に伸ばすように……欠点を

かくすんではなくて、良い点を伸ばしてゆくことが大切ではないかと思うんです。そして、自分の持つ持っている最大級の好意を表わすことが大切ですね。下手に飾り立てずに、そのポクトツさや純情さです。それから、今ひとつ改めるべきことは、お客様から値切られたら、割引きすることが親切でありサービスであると考えているお店があることですね。これは



<大眉氏>

大変な誤り……何時、どこで、誰が買ったも安心だ、買い損ないがない、というその「安心感」を差し上げるのもサービスではないかと思えます。

充実した品物を、はじめから最低の値段で差し上げる、正札販売を実行する、ということが大切……これも正しい意味でのサービスだと思えます。それから、国体の時は優良土産品には推せんシールを貼つて、安心して買つていただくようにしたいと計画しています。

上坂 正札販売ということは、本当にいいことですね。値段をマケてくれる店は

逆に云えば値段を高くつけているのではないか？という気もしますね（笑い）大眉 本当にそんなところが一流の商店街の中にならぬと、上坂 それから見本と中身が違ふというようなこともないように。国体を機会にぜひ改めていただきたいですね。

こんな親切も嬉しい

国米 商店の親切ということで、私はこんな経験があるんです。先日会議のため東京に行った時のこと。あるデパートの食品売場で土産品を買つたんですよ。ところが、売子さんが「何日頃お帰りになりますか」と聞かれました。

何日に東京を発つと云いますと「そうすると一週間位ですから大丈夫です。十日以上たちますと、味が少々落ちてきますから、もし御滞在がのびますならば、他の品物が良いかと思えます」と卒直に云つてくれるんですね。熊本の商店でもそんな親切さはほしいですね。



<国米氏>

田畑 そうですね。お菓子でも製造の日付を書いた紙片を箱の中に入れておくような、そんな心づかいが必要だと思いま

すね。小城 それから、品物の特徴や取扱の方を聞いても、店員さんが説明できないというところも困りますね。

察してもらいたい選手の気持

河端 三つばかりお願いがあるんです。といいますのは、駅に到着した選手は、クタクタに疲れているということを念頭

において迎えてもらいたいです。東京からでも一昼夜、すると本渡あたりの会場へいく選手は更に三時間も四時間もかかるわけですね。だから駅頭での歓迎挨拶にしても、長たらくやるなどやめていただきたいものです。

それから特に宇土・松橋・御船のように民家を宿舎とする場合、非常に親切にして下さるのは有難いのですが、あまりいねいすぎて、そのため、選手の皆さんが足もなげ出されな、寝ころぶこともできないということにでもなれば、これは疲れた選手に対する本当の親切にはならないわけですね。

田畑 そうですね。親切も度をすこしますと、選手の方々にはかえつて負担になるでしょうからね。

河端 そうなんです。それから二番目は選手の方々は郷土の名譽をになつてきているということですね。その一人一人は激しい予選・決選を経て、それこそ皆の

上坂 そうですね。商店の皆さん方にはしつかりお願いしたいものですね。そのほかに、親切運動について、国体事務局からおつしやることはありませんか。

万才の拍手に送られてきた人々ですからね。そのことを念頭において接していただきたいと思えます。

深見 選手の皆さんに道で会つたら、ジロジロ見ないで、親しげなマナサを送るとか……。

負けた選手の涙……

河端 そうですよ。それから最後の問題は、負けた選手に対しては十分気をつか

つたんです。だから一寸した応待にも十分注意していただきたいと思えます。